

一般社団法人 日本毒性学会
会員 各位

暑い日が続きますが、皆様、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度 11 月 17 日（月）～18 日（火）に第 11 回ゼブラフィッシュ・メダカ創薬研究会を浜松市内の「アクトシティ浜松コンgresセンター」を会場として開催いたします。

ゼブラフィッシュ・メダカ創薬研究会は、2015 年に第 1 回大会が開催されて以来、ゼブラフィッシュやメダカ等の魚類を用いた疾患モデル構築、薬理作用や環境応答、創薬や検査を視野に入れた基礎研究成果を報告し、魚類モデルの疾患研究、創薬研究、産業応用への活用を促してまいりました。魚類モデルは医薬品開発においても、動物福祉の観点から哺乳動物を代替する動物実験の評価系として期待が高まっています。今回は基調講演として元国立成育医療研究センター(現災害医療センター)の石黒精先生に臨床から基礎（小型魚類）へのリバーストランスレーション～小児先天性貧血のケース～についてお話いただきます。その他、創薬研究につながる多くの発表がありますので、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。また若手研究者を対象とした優秀発表賞や参加者同士が交流できる懇親会もご用意しております。

参加登録・演題登録は、下記第 11 回ゼブラフィッシュ・メダカ創薬研究会ホームページの「演題・参加登録」から申込手続きをお願いいたします。

[ZMDD2025 第 11 回ゼブラフィッシュ・メダカ創薬研究会](#)

参加登録締切：2025 年 10 月 31 日(金)

口頭発表、ポスター発表を含めた詳細なプログラムの発表は近日公開予定です。

末筆ながら、皆様のご健康と研究のさらなるご発展を心よりお祈り申し上げます。

第 11 回ゼブラフィッシュ・メダカ創薬研究会

実行委員長

宮脇 出 （住友ファーマ株式会社）

お問い合わせ（事務局）

Email zmdd2025@gmail.com